

# Honjo Rotary Club weekly report

Rotary International District 2570 Group 4



世界へのプレゼントになろう

No.53-47 第2574回 例会2016年6月30日 (木)

夜間例会、さよなら例会

会長 茂木 正 会長エレクト 中島高夫  
副会長 八木茂幸 五十嵐敦子 岡芹正美 幹事 金子 章  
2015～16年度国際ロータリー会長 K.R. “ラビ”ラビンドラン  
第2570地区ガバナー 高柳育行

進行：SAA 野田貞之

点鐘：18:00 茂木 正 会長

## 会長の時間

### 茂木 正 会長

本日のさよなら例会に多くの会員皆様とご奥様にご出席いただき本当にありがとうございます。私どもの年度も本日をもって最後となります。力不足の私を一年間支えて頂きました、理事役員皆様を初め会員皆様に心からのお礼を申し上げます。『本当に一年間ありがとうございました！』



長い様でアツという間の一年間でした。今ダイジェストで映像を見せましたが、確かに自衛隊に始まり自衛隊で終わったような感も致します。私どもの年度はスローガンに『想いを繋ぎ、守り、発展させる』とさせて頂きました。会員皆様の多くはこの地で生まれ、そしてこの地に育まれて生活をさせて頂いております。この地に活かされてきた多くの先人たちと、親祖先の皆様に感謝し、発展させて次の時代へ繋げてゆく事が私達の使命で有り、ロータリーの活動の一つでも有ると考えます。

それはこの地域だけが良くなれば良いといった事ではありません。私達の生まれ育ってきたこの日本と言う国も同時にそうでなければなりません。この国の国民として生まれ時代を創り上げ、守り発展させて次の時代へ渡すことは私達の仕事でもあります。

私の好きな本の中にアメリカコロンビア大学のシーナアイエンガー教授の『人生の選択』と言う著書があります。人は自身に起こりうるすべての事象を常に、右とか左へとか瞬時に選択をしながら生きているというものです。本日ご出席の加藤玄静パストガバナーのおっしゃっている、『今を大切に』と云う事も同じことをおっしゃっていると思います。そしてそれは自分を常に高めてゆく必要があると云う事になります。

これはロータリーでも何時も歌われている、『4つのテスト』そのものです。『真実かどうか、みんなに公平か。好意と友情を深めるか、皆んなの為に成るかどうか』この歌詞の通りにしつ

かりと自分創りに励み、己を高めて私達の受け継いだものを次の時代へ伝えて参りたいと強く願っております。

一年間皆様の御支援とご協力によって何とか努めを果たさせて頂きました事を改めて御礼を申し上げます。『会員皆様一年間本当にありがとうございました。』

## 幹事報告

### 金子 章 幹事



幹事報告はありません。一年間有難うございました。

## 慶弔、表彰規定による表彰

クラブ在籍年数10年

金井福則、山田喜一、浅香 匡

クラブ在籍年数30年

加藤玄静、狩野輝昭

喜寿の御祝 (77歳)

関口礼子、梅村孝雄

新会員増強貢献者 会員増強委員長 織田裕之

例会出席優良会員 出席委員会より 20名

ニコニコボックスの投入奉仕者

ニコニコボックス委員会より9名 (10件)

クラブ・地域への貢献者 須永秀和、坂田清茂

## 青少年交換留学生スピーチ

### マティオ君



米山記念奨学生スピーチ

ティーシャさん



ニコニコBOX報告

茂木 正	金子 章	ティーシャ	長谷川京子	佐藤賀則
阪上清之介	竹並紀松	金井福則	真下 功	小林真紀子
井田正志	加藤玄静	中島高夫	坂本雄一	春山茂之
狩野輝昭	高橋祐介	萩原達夫	桜井祐治	高橋順容
茂木 聡	内野昭八郎	岡崎正六	坂本優蔵	池田敦司
斉藤一英	八木茂幸	八木久美子	巴 高志	山田喜一
矢島淳一	下山正男	井河彰久	織田裕之	長崎隆司
梅村孝雄	渋谷修身	堀野健太	野田貞之	五十嵐敦子
永井保之	平野 太	須永秀和	藤井 仁	岩淵富男
鈴木 純	渋谷健司	土屋 進	浅香 匡	関口礼子
塚越 茂	笠原 勝	飯塚明男	政 裕美子	戸谷清一
中村 孝				

次回プログラム発表

7月7日(木) 第1例会 12:30~  
クラブ協議会  
会長・クラブ奉仕・SAA

梅村孝雄

「いたずらに馬齢を重ねて77年。喜寿の表彰有難うございます。残された人生を如何に、楽しく過ごすかを思案する毎日です。」

さよならパーティー

乾杯

萩原達夫 直前会長



手締め

内野昭八郎 パスト会長



春山茂之 パスト会長



加藤玄静 パスト会長



広報雑誌委員会 山田喜一・浅香 匡・梅村孝雄・福島正美

■例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
■事務所 埼玉グランドホテル本庄700号  
〒367-0041 本庄市駅南2-2-1  
TEL 0495-22-7522 FAX 0495-22-3571

■例会場 埼玉グランドホテル本庄  
Eメール honjorc@themis.ocn.ne.jp  
ホームページ  
<http://www.globals.jp/hp/HRotary/index.html>